

講演内容

特別講演「阪神・淡路大震災の経験・教訓を踏まえた神戸市の防災・減災対策」
長岡 賢二（神戸市 危機管理室長）

特別講演「東日本大震災における情報通信の役割と現場で感じた課題」
井澤 一朗（日本空港無線サービス株式会社 調査部長（元東北総合通信局長））

「新世代の静止気象衛星「ひまわり8号」」
大友 猛（気象庁観測部気象衛星課 衛星整備計画官）

「干渉 SAR 等を用いた防災関連情報の取得と提供」
長谷川 裕之（国土交通省国土地理院 防災企画調整官）

「域内の情報交換と共有を実現する耐災害情報通信基盤 NerveNet」
井上 真杉（情報通信研究機構 耐災害 ICT 研究センター 研究マネージャー）



静止気象衛星ひまわり8号（気象庁提供）

日時 **2016年2月5日 金**
10:30 - 15:45

会場 **パシフィコ横浜 アネックスホール F205**
〒220-0012
横浜市西区みなとみらい 1-1-1
みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩 3 分
JR 線・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩 12 分

災害・危機管理 ICT シンポジウム 2016

入場無料

詳しくはホームページをご覧ください

<http://ictfss.nict.go.jp/yokohama2016/>

災害・危機管理 ICT シンポジウム 2016

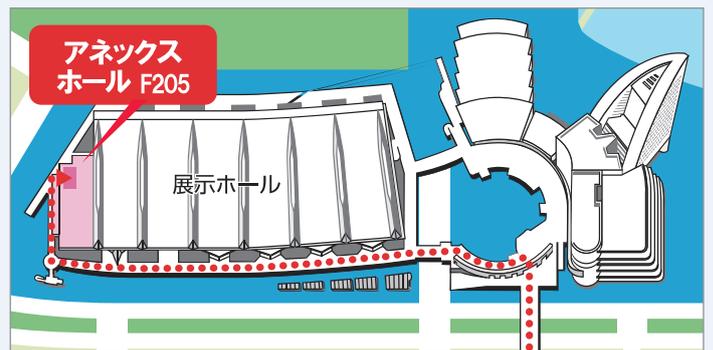
入場無料

2016年2月5日 金
10:30 - 15:45

プログラム

10:30 ~ 10:35	開会挨拶	福地 一 次世代安心・安全 ICT フォーラム 会長
10:35 ~ 10:40	来賓挨拶	荻原 直彦 総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課研究推進室 室長
10:40 ~ 11:30	特別講演1	「阪神・淡路大震災の経験・教訓を踏まえた神戸市の防災・減災対策」 長岡 賢二 神戸市 危機管理室長
11:30 ~ 12:20	特別講演2	「東日本大震災における情報通信の役割と現場で感じた課題」 井澤 一朗 日本空港無線サービス株式会社 調査部長 (元東北総合通信局長)
12:20 ~ 13:20	昼食	
13:20 ~ 14:00	講演 1	「新世代の静止気象衛星『ひまわり 8 号』」 大友 猛 気象庁観測部気象衛星課 衛星整備計画官
14:00 ~ 14:40	講演 2	「干渉 SAR 等を用いた防災関連情報の取得と提供」 長谷川 裕之 国土交通省国土地理院 防災企画調整官
14:40 ~ 15:00	休憩	
15:00 ~ 15:40	講演 3	「域内の情報交換と共有を実現する耐災害情報通信基盤 NerveNet」 井上 真杉 情報通信研究機構 耐災害 ICT 研究センター 研究マネージャー
15:40 ~ 15:45	閉会挨拶	富田 二三彦 情報通信研究機構 理事

会場のご案内



■ 最寄り駅から

【みなとみらい線】 「みなとみらい駅」より徒歩 3 分
【JR 線・市営地下鉄】 「桜木町駅」より徒歩 12 分、バスで 7 分、タクシーで 5 分
「横浜駅」よりタクシー 7 分、シーバス（船）で 10 分

■ 電車でお越しのお客様

東京駅より約 30 分、渋谷より約 30 分、新宿より約 32 分：みなとみらい駅へ
東京駅より JR 東海道線を利用、横浜下車し、みなとみらい線に乗り換え
渋谷駅より東急東横線（特急）利用（みなとみらい線へ直通運転）
新宿駅より JR 湘南新宿ラインを利用、横浜下車、みなとみらい線に乗り換え
* JR 京浜東北線、横浜市営地下鉄の場合は、桜木町駅をご利用ください。

お問い合わせ・お申し込み
次世代安心・安全 ICT フォーラム事務局

Tel : 042-327-6696
<http://ictfss.nict.go.jp/yokohama2016/>

